

## JCMAS P 043 建設機械用油圧作動油—フィルタラビリティ試験方法 正誤表

簡条・段落	頁	位置	誤(平成16年制定発行時)	誤(平成22年修正)	正(平成28年再修正)
3.の表1の吸引ポンプ欄の内容	2	表1 7行目 吸引ポンプの欄	33.3kPa(250mmHg)の真空度が得られるもの	66.6 kPa(500 mmHg)の真空度又は絶対圧で33.3 kPa(250 mmHg)がえられるもの	絶対圧で33.3 kPa(250 mmHg)が得られるもの
4.5の第1文	2		試料を全量カップに注ぎ33.3 kPaに減圧する。	試料を全量カップに注ぎ、真空度66.6 kPaに減圧する。	試料を全量カップに注ぎ、絶対圧33.3 kPaに減圧する。
4.6の第1文	2		再び試料を全量カップに注ぎ33.3 kPaに減圧する。	再び試料を全量カップに注ぎ、66.6 kPaに減圧する。	再び試料を全量カップに注ぎ、絶対圧33.3 kPaに減圧する。